

長崎被災協・被爆二世の会・長崎

ニュースNO. 1

2012年7月7日発行

長崎市岡町8-20被災協気付 電話 095-844-0958
長崎被災協・被爆二世の会・長崎

「長崎被災協・被爆二世の会・長崎」結成

5月27日（日）午後2時より長崎被災協2階会議室にて二世9名、被災協理事他6名の参加で「長崎被災協・被爆二世の会・長崎」が結成されました。

廣瀬方人・被災協理事が司会をおこない、会則等について協議しました。会長に佐藤直子氏、事務局長に柿田富美枝氏が選ばれました。このようすは新聞やテレビで報道されたため、被災協事務所には電話の問い合わせが25件ありました。さっそく入会者もあり、会員数は現在22名です。

また会員の赤水ますみさんから「会の様子がテレビニュースで映ったり、長崎新聞でも一面で紹介されて、友人からも「見たよ～」と連絡をもらい、職場でもたくさん声を掛けられました。

私が介護の仕事をしていて、被爆者の利用者の方もいらっしゃるので、『頑張ってるね』と言われて、励みになりました。」とのメールが届きました。



佐藤直子会長の紹介



会長挨拶

この度、長崎被災協・長崎の会長に就任致しました佐藤直子です。父が被爆者で、長年長崎被災協のメンバーとして平和活動を行っています。

私は、今まで子育てに追われる毎日で、平和活動とはかけ離れた生活を送っていました。しかし、昨年あたりから「被爆体験の語り部活動を、いずれは受け継いで欲しい！」と父に言われ、どうやって

継承していったらいいのか、何から始めたらいいのか・・・と思い悩んでいたところ”二世のつどい”がある事を知り、1回目から参加させて頂いていました。

これから会員の皆さんと一緒に平和について学びながら、気軽に悩みなど相談し合い、和気あいあいと、無理なく出来る事から平和活動に取り組んで行けたらと思っています。よろしくお願い致します。

2世健診を受診しましょう！！

申込期間は平成24年4月2日から翌年2月15日まで、受診は平成24年4月9日から翌年2月28日までです。

会社で年1回健康診断を受けている人も、これと合わせ、半年に1回と位置づけて、受診しましょう。

2世健診の内容充実のため、みなさんの受診をお願いします。

日本被団協総会



(写真は懇親会で2,3世たち)

6月5日～6日、東京で日本被団協57回総会が開催されました。被災協から会長他理事5名と柿田事務局次長が参加し、今年度の活動方針の討論で、長崎に二世の会ができたことを報告し、被爆者運動を継承していきたいと発言しました。そのあと、鹿児島二世の会の大山会長、広島県被団協の田口理事(二世)、岩手の下村事務局長(遺族)が各地の取り組みなど、積極的な発言をおこないました。

また、二世の活動について、福岡県二世の会・南会長が総会へ文書提案したものが、そのまま事務局提案として採用され、承認されました。二世たちの熱い思いが伝わり、会場からは「感動した。これで展望が持てる。」と喜ばれました。そして活動方針の報告をおこなう日本被団協・事務局次長の木戸氏は「日本被団協の今年の総会は転換の時期を迎えた。10月の全国代表者会議では二世のことでの集まりを持とう。」と述べました。

諫早市にも二世の会が誕生しました！！

5月20日、諫早市長田公民館で第2回二世の会をおこないました。7名の2世と諫早被災協会会長他6名が参加し、会則を決め、会長に森多久男氏、事務局長に高屋忠義氏が選出されました。

これから諫早と長崎の2世が交流しながら、ともに頑張っていきましょう！
諫早方面にお知り合いの2世に、ぜひ加入を呼びかけてください。

日本被団協中央相談所・九州ブロック相談事業講習会

これは日本被団協中央相談所が全国のブロックごとに開催しているもので、九州では10月14日(日)～15日(月)、熊本県玉名郡南関町のホテルセキアで開催されます。九州各県から300名が集まり、日本被団協、中央相談所役員の講演もあります。

1泊2日で、被爆者運動(二世運動も含む)と被爆者の相談活動について、学習し、交流します。

長崎からは大型貸切バスで出かけます。昨年、福岡会場からの帰り、玄海町で玄海原発について講師から話を聞きました。今年も平和学習を計画中です。

参加費は2万円の予定です(宿泊・懇親会・バス代・弁当代)。1人でも多くの積極的な参加をお願いします。

会員拡大を！！ まわりの2世へ加入を呼びかけてください！！